

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場会社名 株式会社ニチダイ
 コード番号 6467 URL <http://www.nichidai.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 元伸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 藤本 光洋
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日 配当支払開始予定日 平成20年12月1日

上場取引所 JQ

TEL 0774-62-3481

平成20年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	6,254	—	466	—	437	—	166	—
20年3月期第2四半期	6,148	2.4	568	13.3	512	10.9	266	0.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	18.43	—
20年3月期第2四半期	29.50	29.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	12,699	6,746	52.4	735.60
20年3月期	11,738	6,738	56.5	733.33

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 6,658百万円 20年3月期 6,637百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
21年3月期	—	8.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,870	△5.6	850	△29.5	730	△32.0	300	△29.0	33.14

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 2社(社名 ニチダイプレジジョン株式会社) 除外 1社(社名 NICHIDAI(THAILAND)LTD.)

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 9,053,300株 20年3月期 9,053,300株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 1,643株 20年3月期 1,504株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 9,051,716株 20年3月期第2四半期 9,049,308株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年10月3日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期について本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における、主要顧客業界である国内自動車産業は、米国の金融危機による景気後退が深刻化するなか、米国自動車市場における販売台数が減少傾向をたどっており、国内完成車メーカーも米国における生産体制を再編するなどの対応に迫られているとともに、国内生産台数にも影響が生じ始めております。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業の国内の金型部門では、中部地区の主力ユーザー向けの売上高が堅調に推移したことに加えて、ダイセットの売上高があったことなどから、第1四半期連結会計期間に比して売上高が増加いたしました。また、アジア地区においても、インド地域向けの売上高が第1四半期連結会計期間に引き続き堅調だったことや、韓国の新規ユーザー向けのダイセットの売上があったことから、前年より売上高が増加しております。

一方、北米地区の景況悪化の影響によるNICHIDAI AMERICA CORPORATION（以下「NAC」という。）における米系ユーザー向けの金型需要の減少や、精密鍛造品部門におけるスクロール鍛造品の売上高の減少があったものの、ネットシェイプ事業の合計売上高は18億5千万円となり、前年を上回る水準で推移いたしました。

アセンブリ事業においては、当初の予定どおり環境規制対応への新機種切換え時期にあたり、ほぼ計画どおりの売上高8億9千5百万円となりました。

フィルタ事業においては、第1四半期に引き続き設備投資状況悪化の影響により、国内向けの売上高が減少しましたが、THAI SINTERED MESH CO., LTD. では、第2四半期の黒字化を達成するなど順調に稼働し、計画どおりの売上高となりました。その結果、フィルタ事業の売上高は前年を上回る3億5千9百万円となりました。

以上の結果、連結売上高は31億5百万円となりました。

損益面におきましては、ネットシェイプ事業における金型部門の売上高増加により、ネットシェイプ事業の利益は増加したものの、アセンブリ事業及びフィルタ事業における国内向けの売上高減少に伴う稼働率の低下により、営業利益2億4千9百万円、経常利益2億1千8百万円となりました。

また、平成20年10月3日にお知らせしましたとおり、北米地区景況悪化の影響によりNACにおける固定資産の減損損失8千1百万円を計上した結果、当第2四半期純利益は3千2百万円となりました。

なお、平成21年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成21年3月期第1四半期決算短信（平成20年8月4日開示）をご参照下さい。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ9億6千1百万円増加し126億9千9百万円となりました。

流動資産におきましては66億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億3千6百万円の増加となりました。これは、現金及び預金が5億4千2百万円増加、受取手形及び売掛金が6億2百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産におきましては60億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千9百万円減少しましたが、NACにおける固定資産の減損等によるものであります。

負債におきましては59億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億5千3百万円の増加となりました。これは、NICHIDAI (THAILAND) LTD. の工場用地取得、工場建設等により、有利子負債が前連結会計年度末に比べ10億4千7百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は67億4千6百万円となり、自己資本比率は52.4%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億4千2百万円増加し12億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は4千4百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益3億7千6百万円、減価償却費3億1千万円、たな卸資産の減少額1億3千6百万円より売上債権の増加額6億9百万円、仕入債務の減少額9千7百万円、法人税等の支払額2億1百万円を差し引いた結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億8千4百万円となりました。これは、主にNICHIDAI (THAILAND) LTD. の工場用地の取得、工場建設及び国内生産拠点の生産設備の増強など、有形固定資産の取得による支出3億8千7百万円でありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は10億7百万円となりました。これは、主に長期借入れによる収入10億1千6百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しについては、北米地域の金融危機に端を発した景気後退の波が、世界各地に広がる様相を見せており、欧州自動車市場にも影響を与える見込みであること、また最近の急激な為替変動を考慮し、期中平均為替レートを1ドル105円から97円に変更したこと等から、平成20年10月3日に公表した業績予想数値を下記のように修正いたします。

平成21年3月期の連結業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A） （平成20年10月3日発表）	12,210	940	865	410
今回修正予想（B）	11,870	850	730	300
増減額（B－A）	△340	△90	△135	△110
増減率（％）	△2.8	△9.6	△15.6	△26.8
前期実績（平成20年3月期）	12,577	1,205	1,073	422

（参考）平成21年3月期の個別業績予想（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A） （平成20年10月3日発表）	7,010	675	625	205
今回修正予想（B）	6,970	650	550	150
増減額（B－A）	△40	△25	△75	△55
増減率（％）	△0.6	△3.7	△12.0	△26.8

（注）平成20年4月1日付でアッセンブリ部門を分社したため、前期実績は記載しておりません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成20年4月1日付で当社を分割会社とし、アッセンブリ事業を新設会社とする分社型の新設分割により、ニチダイプレジジョン株式会社を設立いたしました。また、ニチダイプレジジョン株式会社は、平成20年4月2日付で100%出資のNICHIDAI (THAILAND) LTD. を設立したため、ニチダイプレジジョン株式会社とNICHIDAI (THAILAND) LTD. の2社を連結の範囲に含めております。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については原価法から原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。これにより、当四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ28,614千円減少しております。なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。
- ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を、第1四半期連結会計期間から適用しておりますが、連結決算上必要な修正は該当ありませんでした。
- ④ 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったこと

とに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

なお、当第2四半期連結累計期間では通常の売買取引に係るリース取引はございません。

また、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、前連結会計年度に引き続き、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

(4) 重要な後発事象

業務提携及び子会社における資本提携について

当社は、平成20年10月3日開催の取締役会において、三菱重工株式会社と業務提携契約を締結するとともに、子会社であるニチダイプレシジョン株式会社（以下「NPC」という。）の子会社NICHIDAI (THAILAND) LTD. が、三菱重工株式会社の子会社でMitsubishi Turbocharger Asia Co., Ltd. から出資を受ける資本提携契約の締結を決議いたしました。

① 目的

当社グループは、平成16年9月からの生産開始以来、ディーゼルエンジン車用V Gターボチャージャー部品を三菱重工株式会社に対して納入してまいりました。

V Gターボチャージャーは、欧州における環境規制強化などを背景に市場の拡大が見込まれており、三菱重工株式会社もタイ王国に現地法人Mitsubishi Turbocharger Asia Co., Ltd. を設立するなどターボチャージャーの生産キャパシティー拡大を推進しております。

このような生産拡大の動きに追随し、当社グループにおいても、平成20年4月にV Gターボチャージャー部品の生産を行うアッセンブリ事業をNPCとして分社するとともに、タイ王国にNPCの100%子会社NICHIDAI (THAILAND) LTD.（以下「NDT」という。）を設立し生産拠点の拡充を進めております。

このような背景のもと、当社グループは、三菱重工株式会社への供給体制をより強固なものにすることと、Mitsubishi Turbocharger Asia Co., Ltd. からNDTに対する出資を受け入れることで両社間の関係を強化することを目的に、提携の契約を結ぶことを決定いたしました。

② 契約の相手会社の概要

イ. 三菱重工株式会社

所在地	東京都港区港南二丁目16番5号
設立年月日	昭和25年1月11日
主な事業内容	船舶・海洋、原動機、機械・鉄構、航空・宇宙、中量産品等の各分野における設計、製造、販売その他関連事業
資本金の額	265,608百万円（平成20年3月31日現在）

ロ. Mitsubishi Turbocharger Asia Co., Ltd.

所在地	Amata Nakorn 工業団地
設立年月日	平成20年1月22日
主な事業内容	ターボチャージャー及びその部品の製造販売
資本金の額	4,350百万タイバーツ
所有割合	三菱重工株式会社 100%

③ 契約の内容

イ. 業務提携

今般の株式会社ニチダイと三菱重工株式会社との業務提携では、NPC及びNDTが三菱重工株式会社に対してV Gターボチャージャー部品を安定かつ優先的に供給することを規定しております。

ロ. 資本提携

NPCの所有するNDTの株式をMitsubishi Turbocharger Asia Co., Ltd. に70千株（70,000千タイバーツ）譲渡いたします。

④ 日程

取締役会決議	平成20年10月3日
提携契約締結	平成20年11月下旬予定

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,550,628	1,008,366
受取手形及び売掛金	3,592,064	2,989,266
製品	401,365	491,100
原材料	183,432	154,829
仕掛品	730,281	795,206
その他	190,632	190,174
貸倒引当金	△6,262	△23,190
流動資産合計	6,642,141	5,605,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,856,980	1,879,354
機械装置及び運搬具（純額）	1,850,365	2,050,800
土地	1,813,352	1,703,484
その他（純額）	239,344	184,321
有形固定資産合計	5,760,043	5,817,961
無形固定資産	38,994	43,633
投資その他の資産	245,265	252,561
固定資産合計	6,044,303	6,114,156
繰延資産	13,476	18,456
資産合計	12,699,922	11,738,365
負債の部		
流動負債		
買掛金	643,858	749,762
短期借入金	1,857,429	1,406,939
未払法人税等	232,175	210,093
賞与引当金	184,142	133,390
その他	510,753	537,286
流動負債合計	3,428,359	3,037,471
固定負債		
社債	1,000,000	1,010,000
長期借入金	1,415,051	808,147
退職給付引当金	8,271	6,933
長期未払金	102,115	137,811
固定負債合計	2,525,438	1,962,892
負債合計	5,953,797	5,000,363

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	4,111,480	4,017,097
自己株式	△1,030	△971
株主資本合計	6,733,228	6,638,904
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,035	8,381
為替換算調整勘定	△72,780	△9,335
評価・換算差額等合計	△74,816	△954
少数株主持分	87,712	100,051
純資産合計	6,746,124	6,738,002
負債純資産合計	12,699,922	11,738,365

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	6,254,601
売上原価	4,886,220
売上総利益	1,368,381
販売費及び一般管理費	902,330
営業利益	466,050
営業外収益	
受取利息	2,111
受取配当金	264
為替差益	10,157
保険解約返戻金	1,271
保険事務手数料	1,000
その他	4,676
営業外収益合計	19,483
営業外費用	
支払利息	38,089
その他	10,427
営業外費用合計	48,516
経常利益	437,017
特別利益	
固定資産売却益	1,011
投資有価証券売却益	9,726
貸倒引当金戻入額	16,927
特別利益合計	27,666
特別損失	
固定資産売却損	469
固定資産除却損	374
減損損失	81,406
投資有価証券評価損	5,772
特別損失合計	88,022
税金等調整前四半期純利益	376,661
法人税、住民税及び事業税	221,700
法人税等調整額	△17,062
法人税等合計	204,637
少数株主利益	5,227
四半期純利益	166,796

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
売上高	3,105,165
売上原価	2,420,095
売上総利益	685,070
販売費及び一般管理費	435,744
営業利益	249,326
営業外収益	
受取利息	741
受取配当金	46
保険解約返戻金	1,150
保険事務手数料	502
その他	2,057
営業外収益合計	4,498
営業外費用	
支払利息	18,055
為替差損	13,140
その他	4,307
営業外費用合計	35,503
経常利益	218,320
特別利益	
固定資産売却益	1,011
貸倒引当金戻入額	258
特別利益合計	1,270
特別損失	
固定資産売却損	255
固定資産除却損	314
減損損失	81,406
投資有価証券評価損	5,772
特別損失合計	87,747
税金等調整前四半期純利益	131,844
法人税、住民税及び事業税	139,000
法人税等調整額	△48,694
法人税等合計	90,305
少数株主利益	9,064
四半期純利益	32,474

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	376,661
減価償却費	310,016
減損損失	81,406
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50,752
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,337
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16,927
受取利息及び受取配当金	△2,376
支払利息	38,089
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9,726
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,772
有形固定資産除却損	374
有形固定資産売却損益 (△は益)	△542
売上債権の増減額 (△は増加)	△609,866
たな卸資産の増減額 (△は増加)	136,721
仕入債務の増減額 (△は減少)	△97,408
その他	△71,815
小計	192,468
利息及び配当金の受取額	2,020
利息の支払額	△37,348
法人税等の支払額	△201,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	△44,477
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△300,000
定期預金の払戻による収入	300,000
有形固定資産の取得による支出	△387,235
有形固定資産の売却による収入	2,135
投資有価証券の取得による支出	△340
投資有価証券の売却による収入	15,665
子会社株式の取得による支出	△6,888
その他	△7,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△384,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	454,176
長期借入れによる収入	1,016,000
長期借入金の返済による支出	△380,394
社債の償還による支出	△10,000
自己株式の取得による支出	△58
配当金の支払額	△72,291
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,007,431
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,491
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	542,261
現金及び現金同等物の期首残高	658,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,200,628

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	ネットシェイ プ（千円）	アッセンブ リ（千円）	フィルタ （千円）	計（千円）	消去又は全 社（千円）	連結 （千円）
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,844,572	1,725,264	684,764	6,254,601	—	6,254,601
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,844,572	1,725,264	684,764	6,254,601	—	6,254,601
営業利益	336,550	93,593	35,906	466,050	—	466,050

(注) 1. 事業区分の方法の変更

事業区分の方法については、従来、事業の種類・性質の類似性等の観点に基づき「金型事業」、「精密鍛造品・アッセンブリ事業」、「フィルタ事業」の3区分としておりましたが、第1四半期連結会計期間より、組織再編による事業部門の変更にあわせ、「金型事業」と「精密鍛造品・アッセンブリ事業」に含まれている精密鍛造品部門を包括し「ネットシェイプ事業」とし、全セグメントに占める割合が高くなった「アッセンブリ事業」を分離する事業区分に変更することといたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の従来「精密鍛造品・アッセンブリ事業」に含まれていた精密鍛造品部門の売上高641,935千円、営業費用575,234千円は、従来「金型事業」に包括され「ネットシェイプ事業」のそれぞれの金額に加えて表示されております。

2. 会計処理の方法の変更

第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用しております。この変更に伴い、当四半期連結累計期間は従来の方法によった場合に比べ、営業利益が、ネットシェイプ事業で24,988千円、フィルタ事業で3,626千円それぞれ減少しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高（千円）	245,024	28,081	522,667	795,773
II 連結売上高（千円）	—	—	—	6,254,601
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	3.9	0.4	8.4	12.7

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ……ポルトガル、スイス

(3) アジア……………台湾、中国、韓国、インド、シンガポール、タイ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国、又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額 (千円)		百分比 (%)
I 売上高		6,148,492	100.0
II 売上原価		4,636,894	75.4
売上総利益		1,511,598	24.6
III 販売費及び一般管理費		942,944	15.4
営業利益		568,654	9.2
IV 営業外収益			
1. 受取利息	4,823		
2. 保険積立金等解約収入	2,532		
3. 雑収入	3,767	11,122	0.2
V 営業外費用			
1. 支払利息	49,161		
2. 為替差損	9,271		
3. 雑損失	9,166	67,599	1.1
経常利益		512,177	8.3
VI 特別利益			
貸倒引当金戻入額	3,075	3,075	0.1
VII 特別損失			
1. 固定資産売却損	27		
2. 固定資産除却損	3,722	3,750	0.1
税金等調整前中間純利益		511,502	8.3
法人税、住民税及び事業税	297,500		
法人税等調整額	△50,826	246,673	4.0
少数株主損失		2,169	0.0
中間純利益		266,998	4.3

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	511,502
減価償却費	300,584
賞与引当金の増減額 (△減少額)	116,384
退職給付引当金の増減額 (△減少額)	△8,505
貸倒引当金の増減額 (△減少額)	△3,075
受取利息及び受取配当金	△5,110
支払利息	49,161
有形固定資産売却損	27
有形固定資産除却損	3,722
売上債権の増減額 (△増加額)	347,373
たな卸資産の増減額 (△増加額)	△8,331
仕入債務の増減額 (△減少額)	△10,519
その他	1,702
小計	1,294,916
利息及び配当金の受取額	4,338
利息の支払額	△51,246
法人税等の支払額	△275,617
営業活動によるキャッシュ・フロー	972,390
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,800,000
定期預金の払戻による収入	300,000
有形固定資産の取得による支出	△349,319
有形固定資産の売却による収入	41
投資有価証券の取得による支出	△20,381
投資有価証券の売却による収入	20,400
その他	△3,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,853,061

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)
区分	金額 (千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金増減額 (△減少額)	45,371
長期借入れによる収入	500,000
長期借入金の返済による支出	△549,403
社債の発行による収入	981,978
社債の償還による支出	△10,000
株式の発行による収入	613
少数株主からの払込による収入	52,916
配当金の支払額	△89,994
財務活動によるキャッシュ・フロー	931,482
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	27,150
V 現金及び現金同等物の増加額	77,962
VI 現金及び現金同等物の期首残高	829,682
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	907,644

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	金型 (千円)	精密鍛造品 アッセンブ リ (千円)	フィルタ (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,835,055	2,667,662	645,775	6,148,492	—	6,148,492
(2) セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	2,835,055	2,667,662	645,775	6,148,492	—	6,148,492
営業費用	2,715,104	2,346,267	518,467	5,579,838	—	5,579,838
営業利益	119,951	321,395	127,307	568,654	—	568,654

(注) 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高 (千円)	243,761	14,031	357,893	615,685
II 連結売上高 (千円)				6,148,492
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合 (%)	4.0	0.2	5.8	10.0

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ……ポルトガル、スイス

(3) アジア……………台湾、中国、韓国、インド、シンガポール、タイ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国、又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況（連結）

1. 売上高

（単位：千円）

事業別	当第2四半期連結累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）		前中間連結会計期間 （自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）		前連結会計年度 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）	
	金額	構成比 （%）	金額	構成比 （%）	金額	構成比 （%）
ネットシェイプ	3,844,572	61.5	3,511,802	57.1	7,548,056	60.0
アッセンブリ	1,725,264	27.6	1,990,915	32.4	3,809,434	30.3
フィルタ	684,764	10.9	645,775	10.5	1,219,874	9.7
合計	6,254,601	100.0	6,148,492	100.0	12,577,366	100.0

（注） 内輸出売上高

事業別	当第2四半期連結累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）		前中間連結会計期間 （自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）		前連結会計年度 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）	
	金額	輸出比率 （%）	金額	輸出比率 （%）	金額	輸出比率 （%）
ネットシェイプ	556,555	14.5	507,886	14.5	1,122,743	14.9
フィルタ	239,218	34.9	107,798	16.7	215,967	17.7
合計	795,773	12.7	615,685	10.0	1,338,711	10.6

（注） 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より事業区分の方法を変更いたしました。なお、事業区分の方法の変更は、セグメント情報に記載しております。

2. 受注状況

（単位：千円）

事業別	当第2四半期連結累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）		前中間連結会計期間 （自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）		前連結会計年度 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ネットシェイプ	3,603,132	1,287,983	3,737,003	1,335,423	7,967,257	1,529,423
アッセンブリ	1,537,864	673,700	2,116,500	954,784	3,841,334	861,100
フィルタ	692,587	240,004	542,486	205,556	1,143,211	232,181
合計	5,833,583	2,201,687	6,395,989	2,495,764	12,951,803	2,622,704

（注） 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より事業区分の方法を変更いたしました。なお、事業区分の方法の変更は、セグメント情報に記載しております。

3. ネットシェイプの精密鍛造品とアッセンブリの受注高・受注残高には、内示受注高を含んでおります。

3. 生産実績

（単位：千円）

事業別	当第2四半期連結累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）	前中間連結会計期間 （自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）	前連結会計年度 （自平成19年4月1日 至平成20年3月31日）
	金額	金額	金額
ネットシェイプ	3,646,344	3,152,130	7,056,236
アッセンブリ	1,725,264	1,990,915	3,809,434
フィルタ	673,602	627,050	1,193,494
合計	6,045,210	5,770,096	12,059,164

（注） 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 第1四半期連結会計期間より事業区分の方法を変更いたしました。なお、事業区分の方法の変更は、セグメント情報に記載しております。